

令和3年度 第4回伊勢市スポーツ推進審議会 会議録（概要）

- 1 日 時 令和3年10月1日（金）19：00～20：00
- 2 場 所 小俣総合支所3階 大研修室
- 3 出席者 会 長 叶 俊文
 副会長 龍田 洋
 委 員 北村 峯記
 委 員 中西 武寿
 委 員 奥田 守
 委 員 泉 恵子
 委 員 中辻 浩行
 委 員 谷水 楠仁
 委 員 橋本 さち子
 委 員 平沼 美智子
 委 員 立花 和子
 委 員 豊島 久雄
 事務局（伊勢市教育委員会事務局スポーツ課）
 沖塚 孝久（課長）
 日置 純子（課長補佐）
 春木 基一（スポーツ施設係長）

4 概 要

（1）あいさつ

伊勢市教育委員会事務局スポーツ課 課長 沖塚 孝久
 伊勢市スポーツ推進審議会 会長 叶 俊文

（2）協議事項

第3期伊勢市スポーツ推進計画（案）について
 修正箇所（以下のとおり）を事務局から説明

第1章 計画の基本理念

修正箇所	修正後	修正前
P1 下から9行目 (スポーツ課による修正)	『スポーツを「して」楽しむ、「みて」楽しむ、「支えて」楽しむ』を 継続し、	『スポーツを「して」楽しむ、「みて」楽しむ、「支えて」楽しむ』を 引き続き推進し、
P1 下から7行目 (市総合計画との整合性による修正)	幼少期から青年期においては、スポーツを通して子どもたちの心身健全育成を図り、また地域社会においては、スポーツ活動が世代を超えた交流の場となることで、 地域 コミュニティの活性化 につなげていきます。	幼少期から青年期においては、スポーツを通して子どもたちの心身健全育成を図り、また地域社会においては、スポーツ活動が世代を超えた交流の場となることで、 地域 コミュニティの活性化を 図ります。

第4章 現状と課題

修正箇所	修正後	修正前
P 6 8行目 (教育振興基本計画との整合性による修正)	しかしながら、令和2年度は39.8%にとどまったほか、国の計画においては2021年度(令和3年度)に65%、・・・市として、国、県の目標はまだ達成できていない状況となっています。	しかしながら、国の計画においては2021年度(令和3年度)に65%、・・・市として、国、県の目標はまだ達成できていません。
P 7 ～障がい者スポーツの推進～ 1行目 3行目 (スポーツ課による修正)	パラリンピックや全国障がい者スポーツ大会の開催により、 提供していく必要があります。	パラリンピックや全国障がい者スポーツ大会の開催により、 推進します。
P 7 ～施設の充実～ 3行目 (スポーツ課による修正)	進めていく必要があります。	進めていきます。

第2期計画における数値目標達成状況

【基本目標】

スポーツ施設の利便性の向上

【目標設定項目】

- ・伊勢市内にある公共スポーツ施設を利用したことがある大人の割合
 - ・伊勢市内にある公共スポーツ施設に対する全体的な満足度
- 上記2つの項目については、令和3年度実施の市民アンケート結果が集計され次第掲載する。

第3期計画における数値目標

【基本目標】

スポーツ団体の連携・強化

【目標設定項目】

- ・市の人口に対するスポーツ協会加盟団体の総会員数とその割合
目標値の修正 10,200人 ⇒ 9,600人
- ・市内にある公共スポーツ施設に対する全体的な満足度
現状値は、令和3年度市民アンケート結果を掲載
目標値は、上記現状値+10%とする。

第5章 基本方針・主な取組

1 スポーツ活動の充実

修正箇所	修正後	修正前
P10 上から5行目 (スポーツ課による修正)	このように、スポーツの楽しさを感じてもらえる ような 教室やイベントを開催し、それぞれの生活にスポーツを 取り入れて もらえるよう スポーツ活動の充実を図ります。	このように、スポーツの楽しさを感じてもらえる ような 教室やイベントを開催し、それぞれの生活にスポーツを 取り組んでも もらえるよう 各関係機関と連携を図ります。
P10 上から8行目 (教育振興基本計画との整合性による修正)	また、障がい者スポーツについても、競技を通じた交流を図ることにより、 障がいの有無に関わらず誰もが 気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに取り組みます。	また、障がい者スポーツについても、競技を通じた交流を図ることにより、 誰もが 気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに取り組みます。
P10 主な取組 総合型地域スポーツクラブ 4行目	(追加) 各クラブで行っている体操やウォーキングなど、 誰もが 参加しやすいものや自宅で簡単に	—

2 スポーツ関係団体の連携・強化

P12 数値目標：スポーツ協会加盟団体の総会員数とその割合
10,200人 ⇒ 9,600人

P13 伊勢市スポーツ協会との連携

削除：「三重とこわか国体・とこわか大会の開催を契機に」

3 スポーツ施設の利便性の向上

P14 数値目標：市内にある公共スポーツ施設に対する全体的な満足度
現状値：令和3年度アンケート結果
目標値：現状値+10%

そのほか、「障がいの有無を問わず」の表記を再考するようご意見があり、事務局で検討することとなった。(該当箇所は以下のとおり)

該当箇所	該当部分
P4 第3章 目標とする姿 サブタイトル	～子どもから成人、高齢者まで 障がいの有無を問わず 自分自身のスタイルでスポーツを楽しめるまちを目指します。～

該当箇所	該当部分
P 7 第4章 現状と課題～ 障がい者スポーツ の推進～	障がいの有無や年齢、性別にとらわれることなく、全ての人々がスポーツを楽しむことができる環境を提供していく必要があります。
P 1 0 第5章 基本方針・主 な取組 1 スポーツ活動 の充実 8行目	また、障がい者スポーツについても、競技を通じた交流を図ることにより、障がいの有無に関わらず、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに取り組みます。
P 1 1 いせスポーツ フェスティバ ル	年齢・性別・障がいの有無を問わず、誰もが気軽に参加できるスポーツを通じた交流を図ります。
P 1 1 障がい者スポ ーツ	ボッチャやサウンドテーブルテニス等、各種団体、福祉部署と連携しながらみんなで楽しく身体を動かせる機会を提供し、障がいの有無に関わらずクルーズスポーツの促進として・・・

【今後の予定】

第3期伊勢市スポーツ推進計画（案）については、今回の修正後、パブリックコメントを実施する。再考箇所については事務局で修正案を作成後、会長、副会長に一任することで全委員に了承いただいた。

- | | |
|---------|-----------------------|
| 12月（予定） | パブリックコメント実施 |
| 1月 | 第5回審議会（パブリックコメント結果報告） |
| 3月 | 第6回審議会（計画完成報告） |